

5月29日(日) 総体予選二回戦

東京家政大附属女子 36 - 65 世田谷総合

【試合レポート】

- 1Q 両チームともマンツーマンでスタート。序盤にリードを許すも、キャプテンを中心に得点を重ね、4点リードで2Qへつなげる。
- 2Q 東京家政は2-1-2ゾーンに切り替える。世田総はガード陣が落ち着いてオフENSEを組み立て、徐々に点差を広げる。いい速攻も決まり12点リードで前半を折り返す。
- 3Q 東京家政は1-3-1ゾーンでトラップを仕掛けてくる。世田総は練習通りの崩しで攻略し、一気に試合の流れを引き寄せせる。じわじわとリードを広げ17点差とする。
- 4Q 東京家政は2-2-1オールコートゾーンプレスで勝負に出てくる。世田総は少し苦戦するもうまく対応し、イージーシュートにつなげる。終始落ち着いて試合を進めて、最終的には大差をつけて試合終了。



.....

3年生全員が得点。この試合に向けて、練習で1・2年生が仮想相手校のゾーンディフェンスを実践し、3年生を助けてくれました。そのおかげで3年生はゾーンアタックの練習を積むことができました。相手の変幻自在なディフェンスに少し手こずりましたが、ガード陣が落ち着いて試合運び、ゾーンを攻略。インサイドで得点を重ねることができました。今日の勝利はチーム全員の力が合わさった結果です。試合に出られなかった選手もチームの一員として一緒に戦っている。そんな思いが伝わる試合でした。次戦はシードをかけた大一番です。すべて出し切ろう！

(顧問：寺崎)

